

NANOホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長 CEO 松村 淳
(コード：4571 東証グロース市場)
問合せ先 IR 担当:土屋 千映子
TEL: 03-6432-0020
URL: <https://www.nano-hd.com>

「なぜ US Investors は日本に価値を見出しているのか」

6月30日、株主総会後に特別対談を開催

— 米国子会社 Nano Holdings US, LLC の Chairman と
当社 Chief Business Development Officer が語る現場の実態 —

当社は、2026年6月30日(火)、定時株主総会終了後の特別イベントとして、「なぜ US Investors は日本に価値を見出しているのか」をテーマとした公開対談を開催いたします。

当社グループは、日本の優れたヘルスケア領域の技術・事業資産を、海外資本・グローバルネットワーク・事業開発機能を通じて世界市場へ接続する“Gateway”として、投資・事業開発を推進しています。本イベントでは、なぜ今、海外投資家が日本企業に強い関心を寄せているのか、日本企業のどのような技術・事業資産が世界市場で評価されるのか、さらにグローバル資本との連携機会をどのように創出していくべきかについて、当社米国子会社 Nano Holdings US, LLC の Chairman である Neil W. Gibson, Ph.D.と当社 Chief Business Development Officer の山口泰範, Ph.D.が対談します。

なお、本イベントでは日英同時通訳をご用意しております。英語・日本語いずれでもご参加いただけます。株主・投資家の皆様をはじめ、海外展開や事業提携を検討されている企業関係者、メディアの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参加方法

ご参加を希望される方は、事前登録をお願いいたします。

お申し込みは、以下の申込フォームより受け付けております。

申込フォーム: <https://forms.cloud.microsoft/r/iiSULE1VsP>

※ 会場の都合により、ご入場は申込受付先着 100 名様までとさせていただきます。

※ 定時株主総会にご出席の株主様は事前登録の必要はございません。

株主総会終了後、引き続き同会場にて本イベントへご参加いただけます。

特別対談「なぜUSのInvestorsは日本に価値を見出しているのか」参加受付
2026年6月30日(火)11:30~12:30



特別対談概要

「なぜ US Investors は日本に価値を見出しているのか」
— 米国子会社 Nano Holdings US, LLC の Chairman と
当社 Chief Business Development Officer が語る現場の実態 —

- 日時** : 2026 年 6 月 30 日 (火) 11:30~12:30 (予定)
※ 定時株主総会 (10:00 開始) 終了後、同会場にて開催
- 会場** : 日比谷三井カンファレンス 8 階
※ 当社定時株主総会と同一会場
- 形式** : 公開対談イベント (日英同時通訳あり)
※ 英語・日本語いずれでもご参加いただけます。
- ご参加対象** : 株主、投資家、事業会社、メディア等
※ 株主以外の方も、事前登録のうえご参加いただけます。

登壇者

Neil W. Gibson, Ph.D.

Chairman, Nano Holdings US, LLC.

30 年以上にわたり、がん治療領域を中心に医薬品の研究開発を牽引してきたヘルスケア業界の第一人者です。テモゾロミド、ソラフェニブ、エルロチニブ、クリゾチニブを含む 4 つのブロックバスター抗がん剤の研究・開発・商業化に貢献し、Pfizer Oncology Research Unit の Chief Scientific Officer をはじめ、Regulus Therapeutics、OSI Pharmaceuticals など複数の企業で CEO/CSO 等を歴任しました。世界的なオンコロジー研究開発戦略やバイオベンチャー創出を主導し、米国投資家・製薬業界双方に広範なネットワークを有しています。また、PDI Therapeutics、Adanate、Silarus Therapeutics など複数のバイオベンチャーの成長を主導し、Regulus Therapeutics の NASDAQ 上場を含む資金調達や事業成長戦略にも関与するなど、資金調達、M&A/IPO に豊富な経験を有しています。

山口 泰範, Ph.D.

Chief Business Development Officer, NANO ホールディングス株式会社

協和キリンで抗体医薬・細胞医療領域における国際提携および事業戦略を主導し、米国 BioWa, Inc. (※) の CEO としてグローバル事業開発を推進するとともに、米国子会社経営を統括してきたエキスパートです。その後、IP ガイア代表取締役としてアカデミアおよび製薬企業とのネットワークを構築し、創薬初期から導出までの事業モデルを確立。現在は NANO ホールディングスにおいて、事業開発およびアライアンスを通じて価値創出プラットフォームの構築と推進に貢献しています。

※ BioWa, Inc. : 協和キリン株式会社の米国子会社として設立され、抗体の ADCC 活性を高める糖鎖改変技術「POTELLIGENT®」を活用した抗体医薬の研究開発・ライセンス事業を展開。

以上